

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	育児支援家庭訪問事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150401000-005		
		予算所管課	こども局明石こどもセンター総務課				
		連絡先	(078)918-5281				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	民生費	連絡先				
	項	児童福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 17 年度	
	目	子育て支援費	根拠法令・要綱等	児童福祉法 明石市育児支援家庭訪問事業実施要綱			
	事業	育児支援家庭訪問事業					
施策分野	1 健康・福祉分野 1-4 子育て環境の充実	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他
個別計画	明石市子ども・子育て支援事業計画		委託	<input type="radio"/>	指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 子育てに対して不安や孤立感などを抱える家庭や虐待のおそれやリスクを抱える家庭、児童の心身の発達に問題がある児童のいる家庭に訪問支援を行い、安定した児童の養育が可能となるようにする。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
子育て訪問相談	サービスを利用することで、児童虐待の早期予防につながる。	令和2年度	回	200
育児支援ヘルパー利用等時間数	サービスを利用することで、児童虐待の早期予防につながる。	令和2年度	時間	1,500

事業内容

1 子育て訪問相談
 次のような家庭に無料で看護職、心理士、保育士等が訪問して、相談・指導の対応を行う。
 (1) 妊娠期から子育てに不安や悩みをもつもの。
 (2) 出産後、育児ストレスを感じているもの。

2 ヘルパー派遣
 次のような家庭にホームヘルパーを派遣して、家事・育児や相談・助言等のサービスを実施する。
 (1) 支援者がおらず、家事、育児等が困難で、かつ、児童虐待のおそれを抱える市内の家庭であって、他の福祉施策の活用ができないもの。(育児支援ヘルパー)

ヘルパー派遣実施検討部会(明石市医師会、あかし保健所、市関係課(明石こどもセンター、こども健康課)で構成)の審議を経なければならない。利用者負担は無し。

3 派遣実績
 平成28年度子育て訪問相談延べ150回(25世帯)、育児支援ヘルパー派遣 6世帯(187時間)
 平成29年度:子育て訪問相談延べ140回(31世帯)、育児支援ヘルパー派遣 11世帯(335時間)
 平成30年度:子育て訪問相談延べ151回(12世帯)、育児支援ヘルパー派遣 14世帯(663.5時間)
 令和元年度(見込み):子育て訪問相談延べ200回(20世帯)、育児支援ヘルパー派遣 15世帯(1200時間)

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
		○														○	

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾗﾊﾞｲ	その他
30決算	17,799	32,940	50,739	8,536	0	3,344	38,859	2.50	0.00	0.00
01当初予算	1,909	22,950	24,859	1,272	0	0	23,587	0.00	0.00	0.00
02当初予算	5,041	22,950	27,991	4,106	0	0	23,885	1.00	0.00	3.50

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	派遣検討部会委員謝礼等	248		報償費	派遣検討部会委員謝礼等	261
需用費	事務用品、事業パンフレット印刷費等	45	需用費	事務用品、事業パンフレット印刷費等	45		
役務費	委託看護職等保険	14	役務費	委託看護職等保険	10		
委託料	ヘルパー事業所等委託料 個人契約者委託料	1,596	委託料	ヘルパー事業所等委託料 個人契約者委託料	4,713		
使用料及び賃借料	研修会会場使用料	6	使用料及び賃借料	研修会会場使用料	12		
合計(A)			1,909	合計(B)			5,041

予算増減(B)-(A)	3,132	主な理由	利用者増による委託料の増
--------------------	-------	-------------	--------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	児童相談所運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150401000-006		
		予算所管課	こども局明石こどもセンター総務課				
		連絡先	078-918-5281				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	民生費	連絡先				
	項	児童福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和 元 年度	
	目	こどもセンター費	根拠法令・要綱等	児童福祉法、児童虐待の防止等に関する法律、児童相談所運営指針			
	事業	児童相談所運営事業					
施策分野	1 健康・福祉分野 1-4 子育て環境の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	次世代育成支援対策推進行動計画(後期計画)			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)				
	明石こどもセンターを市民に身近な存在として浸透させ、気軽に相談できる施設とし、児童の健全育成のための支援を進めるとともに、児童虐待事案に対して、迅速かつ適切に対応を行い、虐待死亡事例を絶対に発生させないことを目的とする。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	児童虐待死亡数	児童虐待による死亡事例を絶対に発生させない。	期限なし	件	0
相談受付件数	市民への周知や寄り添った相談対応等により、気軽に相談できる施設となることで、児童の健全育成のための支援につなげる。	令和2年度	件	2,000	
事業内容	身近な子育て相談等の市町村機能に加え、高度で専門的な相談等に対応する児童相談所機能を併せ持ち、相談受付から家庭復帰後の支援まで、一貫した体制により、迅速かつ確実にこどもや家庭への支援を実施していく。				
	○児童虐待への対応 ・児童虐待通告への対応、立入調査、入所措置				
	○こども・家庭への支援 ・養育支援が必要なこども・家庭への支援 ・措置児童の家庭復帰及び家庭復帰後の支援 など				
	○障害・療育相談への対応 ・療育手帳の判定及び更新、発行 ・こどもの育成及び障害、発達等への相談対応 など				
	SDGs(17の目標)				

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○													○	

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他				
30決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	28.50	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00	再任用	0.00	その他	2.00
01当初予算	824,691	307,800	1,132,491	365,332	0	2,839	764,320	任期付	22.50	合計	53.00				
02当初予算	890,157	307,800	1,197,957	402,132	0	4,320	791,505								

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	扶助費	児童福祉法による児童措置費等	662,640		扶助費	児童福祉法による児童措置費等	721,100
	委託料	児童自立支援施設委託費、一時保護委託費、施設管理費等	63,456		委託料	児童自立支援施設委託費、施設管理費等	62,341
	負担金補助及び交付金	児童福祉施設および里親への事業補助金、研修参加費等	40,867		負担金補助及び交付金	児童福祉施設および里親への事業補助金、研修参加費等	66,426
	需用費	光熱水費、消耗品費、燃料費等	28,820		需用費	光熱水費、消耗品費、燃料費等	21,490
	報酬	非常勤医師等への報酬費	9,780		報酬	非常勤医師等への報酬費	7,196
	その他	備品購入費、各種手数料等	19,128		その他	備品購入費、各種手数料等	11,604
	合計(A)				824,691	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	65,466	主な理由	措置費(児童養護施設、里親などへの措置)の増
-------------	--------	------	------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	子育て家庭ショートステイ事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150401000-003		
		予算所管課	こども局明石こどもセンター総務課				
		連絡先	(078)918-5281				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	民生費	連絡先				
	項	児童福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 8 年度	
	目	こどもセンター費	根拠法令・要綱等	児童福祉法 明石市子育て家庭ショートステイ事業実施要綱			
	事業	子育て家庭ショートステイ事業					
施策分野	1 健康・福祉分野 1-4 子育て環境の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	明石市子ども・子育て支援事業計画		委託		指定管理		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市内に居住し、児童の養育が一時的に困難となった家庭、児童の保護者が社会的事由により、一時的に家庭において養育ができない場合等に、里親または児童福祉施設で養育・保護することにより、児童及びその家庭の福祉の向上を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
利用児童数	利用児童数が一定数あることで、需要があると考えられる。	令和2年度	人	1,290

事業内容

児童(18歳未満)の保護者が社会的事由により、一時的に家庭において養育できない場合や母子が経済的問題等により緊急一時的に保護を必要とする場合に児童養護施設等で養育・保護するショートステイ事業を実施する。また平成29年度からは、保護者が仕事等の事由で養育が困難となった場合に利用できる平日の夜間や休日に一時預かりを行うトワイライトステイを実施している。

1 実施里親または施設の指定と解除に関する事務
 保護者からの申請の審査及び実施機関の受入可否等の確認を行い、養育・保護の決定を行う。
 養育・保護が終了したときは、実施里親または施設に養育に要する経費の一部を支払う。

2 実施状況
 実施施設等 ファミリーホーム(登録里親22家庭)1か所、児童養護施設4か所、乳児院3か所、母子生活支援施設1か所。

平成29年度利用児童数 延619人日
 【ショートステイ延594人日(内、里親家庭の利用 延324人日)、日帰りショートステイ延10人日(内、里親家庭の利用 延0人日)、母子ショート延15人日】

平成30年度利用児童数 延900人日
 【ショートステイ延803人日(内、里親家庭の利用 延382人日)、日帰りショートステイ延78人日(内、里親家庭の利用 延48人日)、母子ショート延19人日】

令和元年度利用児童数(見込み) 延940人日
 【ショートステイ延800人日、日帰りショートステイ延90人日、母子ショート延50人日】

令和2年度利用児童数(見込み) 延1290人日
 【ショートステイ延1153人日、日帰りショートステイ延109人日、母子ショート延28人日】

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
		○														○	

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2/3/4	再任用	その他				
30決算	4,695	15,390	20,085	3,259	0	0	16,826	正規	2.00	2/3/4	0.00	再任用	0.00	その他	0.00
01当初予算	7,024	16,200	23,224	3,938	0	0	19,286	任期付	0.00	合計	2.00				
02当初予算	7,624	16,200	23,824	4,758	0	0	19,066								

区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額	
							令和元年度当初予算事業費明細
扶助費	児童委託経費	7,024		扶助費	児童委託経費	7,624	
合計(A)			7,024	合計(B)			7,624

予算増減(B)-(A)	600	主な理由	利用者増による扶助費の増
--------------------	-----	-------------	--------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	児童健全育成支援システム(こどもすこやかネット)事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150401000-004	
		予算所管課	こども局明石こどもセンター総務課			
		連絡先	(078)918-5281			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	民生費	連絡先			
	項	児童福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 16 年度
	目	こどもセンター費	根拠法令・要綱等	児童福祉法 児童虐待の防止等に関する法律 明石市児童健全育成支援システム設置要綱		
	事業	児童健全育成支援システム(こどもすこやかネット)事業				
施策分野	1 健康・福祉分野 1-4 子育て環境の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	明石市子ども・子育て支援事業計画	委託		指定管理		

目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)
 明石市内在住の子どもと、その養育者を対象に、地域、学校、関係機関が一体となって、児童虐待や児童の非行・犯罪の未然防止、早期発見、早期対応及び再発防止を図るとともに、児童の健全育成に向けた施策を総合的に推進し、次世代を担う子どもを心豊かに健やかに育成する。また、こどもスマイル100%プロジェクトの実施により、こどもの健康状態を直接会って確認することを徹底する。

成果指標					
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	
市内の居所不明児童の安否確認率	市内で居所不明児の情報が出てきた場合、関係機関と連携し安否確認をおこなう。	令和2年度	%	100	

事業内容

- 児童虐待等に関する相談等への対応
 - 児童相談所の開設に伴い、より専門的なケース対応、関係機関連携を行う。
 - 支援策検討会議等の開催: ①代表者会議 ②所属長会議 ③定例実務者会議 ④臨時実務者会議 ⑤地域サポート会議
- 児童虐待防止推進のための啓発活動
 - オレンジリボンキャンペーンの実施:
オレンジリボンキャンペーン協賛企業・団体募集(協賛企業・団体数 H29:89件、H30:75件、R1:88件。令和2年度も同規模で実施予定。)
 - 「こどもすこやかネットだより」の発行: 年2回 計6,000部
- 児童虐待未然防止のための取り組み
 - 家庭支援講座
子育てで家庭の子育て力の向上と孤立防止を図り、児童虐待を予防するため、養育を支援する講座を開催する。
① 参加者数 29年度:20名(延34名) 30年度:37名(延52名) 令和元年度:15名(延30名) 令和2年度も同規模で実施予定。
 - 未来のパパママ事業
中学校等に助産師・看護師等を派遣し、生命の尊さについて理解を深める授業を行う。
① 参加者数 29年度:2校・4クラス・122名 30年度:1校・2クラス・58名 令和元年度:実績なし 令和2年度も2校程度での実施を目指す。
- こどもスマイル100%プロジェクト
 - 乳幼児健康診査未受診者への保健師等の訪問により健康状態が確認できない場合については、要保護児童対策地域協議会にて連携し状況把握に努める。
 - 学校教育課と連携し、就学前健診未受診で子どもの確認が取れない場合は、要保護児童対策地域協議会にて連携し状況把握に努める。

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
		○														○	

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	3.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
30決算	2,785	25,650	28,435	2,673	0	5	25,757	正規	3.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	3,867	27,000	30,867	1,136	0	2	29,729	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	3,158	27,000	30,158	1,184	0	0	28,974	任期付	1.00	合計	4.00

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	こどもすこやかネット謝礼等	1,200		報償費	こどもすこやかネット謝礼等	932
旅費	事務連絡など近接地旅費、研修旅費	317	旅費	事務連絡など近接地旅費、研修旅費	296		
需用費	オレンジリボンキャンペーンリーフレット・リボン等作成	1,520	需用費	オレンジリボンキャンペーンリーフレット・リボン等作成	1,345		
役務費	オレンジリボンキャンペーン横断幕取付取り外し、振込み手数料等	191	役務費	オレンジリボンキャンペーン横断幕取付取り外し、振込み手数料等	129		
使用料及び賃借料	講演会会場使用料等	450	使用料及び賃借料	講演会会場使用料等	257		
負担金補助及び交付金	研修参加負担金等	189	負担金補助及び交付金	研修参加負担金等	199		
合計(A)			3,867	合計(B)			3,158

予算増減(B)-(A)	-709	主な理由	会議回数減による報償費等の減
-------------	------	------	----------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	あかし里親推進事業	新規/継続	新規/継続	事務事業の総点検の整理番号	0150404000-001			
		予算所管課	子ども局明石子どもセンターさとおや課					
		連絡先	(078)918-5282					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	民生費	連絡先					
	項	児童福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 29 年度		
	目	子どもセンター費	根拠法令・要綱等	児童福祉法				
	事業	あかし里親推進事業						
施策分野	1 健康・福祉分野 1-4 子育て環境の充実	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	明石市社会的養育推進計画		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 実家庭での生活が困難な子どもたちが、家庭のぬくもりを感じながら一人ひとりに望ましい環境で生活できるよう、里親制度の啓発や里親登録促進をはかり、里親登録に必要な研修を実施するとともに里親子への支援を行うもの。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
里親配置小学校区数	里親を全28小学校区に配置できるよう取り組む	令和2年度	小学校区	28

事業内容

1 里親制度の周知・啓発
 ①里親制度の周知や里親登録を促す啓発物(チラシ、ポスター等)を作成し、自治会や各関係機関へ配布する。
 ②相談会等の実施
 ・市民を対象とした里親相談会等を月1回以上開催する。〔実績：H30年度 49組63名、R1年度 112組144名(定例、出張、ショートステイ含む)〕
 ・里親制度等について簡単に分かりやすく説明する出前講座を実施する。〔実績：H30年度 10回、R1年度 11回〕
 ・本市で活躍する里親が地域に向いて養育経験等を語る里親カフェ(地域里親等交流)事業を実施する。〔実績：R1年度 9回〕

③10月里親月間での集中啓発
 10月に集中的な広報啓発を実施する。〔実績：R1年度 横断幕や懸垂幕の掲出、図書館や書店とコラボしたしおりやブックカバーの作製・配布〕

④児童養護施設や乳児院に入所している児童と、里親登録を検討している人の交流事業を開催する。〔実績：H30年度 親子交流スペースハレハレ等で開催し、11組20名が参加。R1年度 明石乳児院で開催し、4組7名が参加〕。なお、①～④の取り組み等により、R1年度は新規里親登録数が13組。(予定含む)

2 里親研修・トレーニングの実施
 里親登録研修(基礎・登録前)、里親更新研修、里親登録後研修を実施。基礎研修の回数を年4回から6回へ増やす。

3 相談・支援体制の充実
 ①「あかし里親センター」が里親啓発の取り組みや市民からの相談に対応する。
 ②研修受講支援として交通費相当のQUOカード交付、里親スタート支援として初めて子どもを受け入れた際の商品券等の交付等を実施する。
 ③明石地区里親会と連携した取り組みとして、里親同士の交流(里親サロン)などによる相談支援を実施する。

4 里親養育の支援
 ①里親の実際の養育経験を基にした養育ノウハウ集を作成する。(新規)
 ②里親家庭の養育負担軽減を図るため、(仮称)里親協力員による養育・家事支援を実施する。(新規)

5 関係機関との連携
 ①あかし里親推進連絡会議を開催し、関係機関の連携を図る。〔H30年度 4回、R1年度 2回開催。(予定含む)〕
 ②里親が子どもを受託した際に関係機関が集まり支援策を共有する「里親子応援会議」を開催する。〔実績：R1年度 6回〕

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
		○														○	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
30決算	6,372	32,400	38,772	0	0	0	38,772	正規	5.00	非常勤	0.00
01当初予算	14,252	40,500	54,752	5,958	0	0	48,794	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	14,720	40,500	55,220	6,385	0	0	48,835	任期付	0.00	合計	5.00

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	里親相談会、フォーラム、連絡協議会、各種講座などにかかる報償費	2,240		報償費	フォーラム、連絡協議会、里親支援などにかかる報償	2,105
旅費	里親更新研修にかかる旅費など	700	旅費	里親更新研修にかかる旅費など	2,100		
需用費	里親啓発ポスター・チラシの印刷費、その他事務用品費	2,550	需用費	里親啓発ポスター・チラシの印刷費、その他事務用品費	1,163		
委託料	里親制度等普及及び里親研修・トレーニング等事業業務委託など	8,070	委託料	里親制度等普及及び里親研修・トレーニング等事業業務委託など	8,500		
負担金補助及び交付金	官民協議会加盟団体負担金など	145	負担金補助及び交付金	官民協議会加盟団体負担金など	188		
その他	相談会、フォーラムにかかる会場使用料など	547	その他	里親支援制度にかかる扶助費など	664		
合計(A)			14,252	合計(B)			14,720

予算増減(B)-(A)	468	主な理由	里親登録後も里親が確かな養育観と養育技術が得られるよう研修やマッチング支援の充実等を図ることに伴う増。
--------------------	-----	-------------	---